

# 甲府市 農業委員会だより

第76号

発行 甲府市農業委員会  
住所 〒400-8585  
山梨県甲府市丸の内一丁目18番1号  
電話 055-237-1161(内線7344)  
055-237-5892(直通)  
FAX 055-227-8719  
編集 甲府市農業委員会だより  
編集委員会

尾崎 太郎さん  
尾崎 たまきさん



まつしめ  
松七五三 敏博さん  
松七五三 弘美さん



## おもな内容

- 第24期農業委員の紹介 .....2・3
- 第2期農地利用最適化推進委員の紹介 .....2・3
- 第14期農地銀行推進員の紹介 .....4
- 甲府市への意見書に対する回答 .....5
- お知らせ .....6



日本女性会議  
2021 in 甲府

2021年10月22日・23日・24日 開催

## 農業委員会を代表して



甲府市農業委員会 会長

西 名 武 洋

この度、市長の任命により第24期農業委員が誕生いたしました。その農業委員各位のご推挙により会長職に就任することになり責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。特に昨今の農業を取りまく状況は毎年のように起る自然災害による被害や、新型コロナウイルス感染拡大により経済活動の低迷による農産物の販売不振が加わり、厳しさは増加の傾向であります。農業委員会の使命は農地法の遵守のもと、農地利用の最適化により、農業と農地そして農家の生活を守り、農業の再生と活性化を進めることです。幸いにも本市では一昨年甲府市農業振興計画が県下で初めて策定され、本市農業の明確な指針となっており、従来からある農地銀行制度の充実化に伴い、その推進力となっております。しかし就農者の高齢化と減少それに伴う耕作放棄地、遊休農地の増加も進んでおり、これらを抑止するために、現場での農業委員、農地利用最適化推進委員は、地域の中核農家への農地の流動化と、新しい担い手の創出、育成、支援を強力に進め、それぞれの地域、集落の農業の将来図である「人・農地プラン」の策定の実現と、本市農業の振興と発展に委員一丸となり寄与して参りたいと思っておりますので、今後とも関係各位のご支援とご協力をお願い申し上げます。委員を代表しての挨拶といたします。

## 新しい農業委員紹介

## 第24期農業委員会

会 長 西 名 武 洋  
会長職務代理者 柿嶋 敦

北ブロック長 米山 夫佐子  
中ブロック長 末 木 瑞 夫  
南ブロック長 菊 島 建  
運営委員 土屋 三千雄  
山 村 忠 弘  
關 野 登  
小 澤 博

## 第2期農地利用最適化推進委員

委 員 長 佐々木 茂隆  
副委員長 植 田 泰  
運営委員 萩 原 齊  
山 本 俊 一  
二 宮 茂 徳  
長 田 茂 季

農業委員会は「農業委員」と「農地利用最適化推進委員」で構成されます。

## 農業委員の主な仕事

- 農地に関する賃借・売買・転用の許可等の審議
- 農地等の利用の最適化の推進に関する指針の策定
- 毎月の総会・各種会議への出席及び現地調査



## 農地利用最適化推進委員の主な仕事

- 農地利用の最適化のための現場活動
- 担い手への農地の利用の集積・集約化
- 耕作放棄地の発生防止解消
- 新規就農者、企業参入等の指導・助言
- 各種会議への出席（総会、委員会等）

## 農業者年金への加入を

農業者であれば、誰でも加入できます。終身年金であり、掛け捨て部分がありません。申し込みは近くのJA窓口へ

問 甲府市農業委員会

TEL (237) 5892

## 「人・農地プラン」を作成するための話し合いへの参加を

これまで営々と築き上げてこられた地域の農業・農地のこれからを地域の皆さんで考えてみませんか。



地域の農地利用最適化推進委員を中心に集落ごとに話し合いを行っています。

問 甲府市農政課

TEL (298) 4833

## 第24期

## 甲府市農業委員

## 第2期

## 甲府市農地利用最適化推進委員

## 農業委員

## 北ブロック

千代田  
すえだ  
末木 瑞夫  
TEL269-5360相川  
やまむら  
山村 忠弘  
TEL251-0042里垣  
やざき  
矢崎 正勝  
TEL235-2153甲運  
こまつ  
小松 芳彦  
TEL235-8684千塚・池田・真川  
いけだ  
池田 哲郎  
TEL253-2381

## 中ブロック

玉諸  
たまき  
田中 由美  
TEL228-5988玉諸  
たまき  
落合 洋子  
TEL235-5658玉諸  
あめみや  
雨宮 洋文  
TEL232-0757山城  
やましろ  
西名 武洋  
TEL241-3528山城  
やましろ  
関野 登  
TEL241-4208山城  
やましろ  
越石 和昭  
TEL241-2753山城  
やましろ  
米山夫佐子  
TEL241-2176大里・国母  
おさだ  
菊島 建  
TEL241-2759

## 南ブロック

白井  
うしろ  
土屋三千雄  
TEL266-4199上曽根  
うへむら  
小澤 博  
TEL266-2248下曽根  
しもぞの  
後藤 良仁  
TEL266-3101右左口・上九  
うだがわ  
柿嶋 敦  
TEL266-4000滝川  
わたなべ  
渡邊 初男  
TEL266-3475下向山  
しまた  
塚田 泰英  
TEL266-3936

## 農地利用最適化推進委員

## 北ブロック

千代田  
うえだ  
植田 泰  
TEL251-8659相川  
あいきわ  
山本 光信  
TEL253-8425里垣  
さとへ  
平澤 友良  
TEL235-0890甲運  
かすみ  
山本 俊一  
TEL233-9493甲運  
かすみ  
杉原 正芳  
TEL235-0915

## 中ブロック

玉諸  
たまき  
松本 正治  
TEL235-3781玉諸  
たまき  
小池 厚  
TEL233-5271山城  
やましろ  
萩原 斉  
TEL241-3322山城  
やましろ  
二宮 茂徳  
TEL241-4638山城  
やましろ  
大森 由彦  
TEL241-2996山城  
やましろ  
佐野 満  
TEL241-2091大里  
おさだ  
齊藤 藤雄  
TEL241-6772

## 南ブロック

中道北  
なかみち  
金丸 輝男  
TEL266-2854中道北  
なかみち  
若尾 忠昭  
TEL266-2264中道北  
なかみち  
亀井 智  
TEL266-2592中道南・上九  
なかみち  
佐々木茂隆  
TEL266-3183中道南・上九  
なかみち  
池谷 幸男  
TEL266-3550中道南・上九  
なかみち  
長田 茂季  
TEL266-2558

## 第14期 農地銀行推進員

## 新体制について

第14期農地銀行推進員が、令和2年7月31日から3年間の任期で、次のとおり委嘱されました。

各担当地区の農地銀行推進員には、農地の結び付き活動にご尽力を頂いています。

## 第14期農地銀行推進員

敬称略(町名等)

## 里垣地区

平澤 友良(東光寺)  
矢崎 正勝(善光寺)  
貴家 栄一(酒折)

## 甲運地区

山本 俊一(横根)  
高山 洋(横根)  
市川 雅文(横根)  
丸山弘太郎(横根)  
杉原 正芳(桜井)  
埴原 久徳(桜井)  
堀井 公雄(川田)  
望月 典雄(川田)  
小松 芳彦(和戸)  
宿田 勝(和戸)

## 相川地区

保坂 敬夫(上積翠寺)  
中澤 好吉(下積翠寺)  
山本 光信(古府中)  
山村 忠弘(塚原)

## 千代田地区

神宮司幸弘(上帯那)  
末木 瑞夫(下帯那)  
植田 泰(平瀬)

## 玉諸地区

興水 昭洋(蓬沢)  
松木 正治(蓬沢)  
萩原 靖彦(西高橋)  
鷹野 一郎(七沢)  
雨宮 洋文(上阿原)  
藤巻 秀明(上阿原)  
小池 厚(向)  
落合 洋子(国玉)  
田中 由美(国玉)  
東福寺富士夫(里吉)

## 大鎌田地区

向井 公雄(宮原・堀之内)  
石原 啓太(高室)

## 二川地区

菊島 建(大津)  
齊藤 藤雄(西下条)

## 山城地区

内藤 邦雄(下小河原)  
關野 登(上)  
京嶋 哲(上)  
萩原 齊(増坪)  
石原 正章(増坪)

松木 紀一(小瀬)  
越石 和昭(上今井)  
米倉 賢(上今井)  
市村 秀俊(下鍛冶屋)  
米山夫佐子(落合)

大森 由彦(落合)  
西名 武洋(西油川)  
佐野 満(下今井)  
向山 章夫(小曲)  
二宮 茂徳(中)

## 中道北地区

久保島 平(東下条)  
土屋三千雄(白井)  
金丸 輝男(白井)  
若尾 忠昭(上曾根・中村)  
小澤 博(上曾根・下区)  
亀井 智(下曾根・東)  
後藤 良仁(下曾根・中)  
山本 一(下曾根・西)

## 中道南地区

伊藤 常夫(右左口・上宿)  
長塚 吉夫(右左口・中宿)  
佐々木茂隆(右左口・下宿)  
柿嶋 敦(右左口・七寛)  
渡邊 初男(心経寺)

池谷 幸男(中畑)

飯寄 裕志(上向山)

塚田 泰英(下向山・佐久)

長田 茂季(下向山・松本)

## 上九一色地区

志村 幹夫(梯)

## 山梨みらい農業協同組合

清水 道生(玉諸支店)

三科 政義

(甲運経済センター)

深沢 孝文

(アルプス通り支店)

長田 直樹(千塚支店)

望月 潤(二川支店)

楠間 亘(山城支店)

## 笛吹農業協同組合

末木 隆一(中道北支所)

小林 明美(中道南支所)

## 特徴

農地銀行の農地貸借は、期限が来れば耕作権が発生することなく、農地は貸し手に返ってきます。

農業経営基盤強化促進法に基づく正式な貸借なので安心です。

## 要件

・農業振興地域内の農地

・借り手の農業従事日数が年間150日以上  
・借り手は借りる農地を含めて20a以上(宮本・能泉・上九地区は10a以上)耕作していること

## 奨励金

耕作地50a以上(宮本・能泉・上九地区は40a以上)になる認定農業者又は耕作地20a以上になる認定新規就農者が農地を借りる場合、借り手に奨励金が出ます。

認定新規就農者(認定されて3年以内の方)に農地を貸した場合、貸し手(農地所有者)に奨励金が出ます。

## 【10a当たりの奨励金額】

期間3年以上6年未満  
青地 15,000円  
白地 10,000円  
期間6年以上  
青地 30,000円  
白地 20,000円

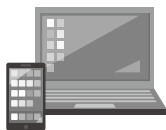


令和2年度

## 甲府市への意見書に対する回答

令和元年10月16日に農業

委員会が甲府市へ提出した農業施策に関する意見書に對して、令和2年4月28日に回答がありました。その概要をお伝えします。なお、詳細については甲府市ホームページをご覧ください。



## 農産物のPRについて

新型コロナウイルスの影響から、集客を伴う農産物のPRは難しい状況にあるものの、JAや農産物直売所などの関係機関と連携し、ふるさと納税の返礼品やインターネットを活用した通信販売に取り組むことで、来店によらない新たな販路を確保し、販売の促進を図ってまいります。

また、新型コロナウイルス

感染拡大の収束後には、メディアへの働きかけやSNSなどにより「甲府ブランド」の積極的な情報発信に取り組んでまいります。



## 担い手の住居の確保について

新規就農希望者の本市への参入に際し、生活拠点となる住居の確保は、安定した営農を継続するためにも重要であることから、空き家対策課と連携し、ワンストップ支援窓口において、空

き家情報の提供を行っており、今後におきましては、住宅課とも連携を図る中で、市営住宅の情報提供に努めてまいります。

なお、空き家に係る住環境の整備支援や市営住宅等の家賃補助については、費用対効果を踏まえる中で、他都市の取組状況等の調査・研究を行ってまいります。

## 独自の就農訓練（研修）制度について

新規就農者の農業生産技術力や経営能力の向上につきましては、県外先進経営体への視察研修や経営能力向上講演会、税務研修会等を行っており、また、JA、県普及センター、金融機関等の各分野の専門家で構成する「担い手アクションサポーターチーム」において、新規就農者が抱える就農直後の「技術」「農地」「資金」などに係る諸課題の解決を図っております。

今後におきましても、就農

定着を推進するため、関係機関と連携する中で、サポート体制の強化や研修内容等の充実を図ってまいります。

## 農業情報の充実について

農業情報の充実等につきましては、ワンストップ支援窓口において、本市の主力となる農作物やその栽培に適した農地の情報を提供するとともに、農業センターの圃場で実施しているシャインマスカットなどの栽培試験の結果やリアルタイムの栽培状況並びに各種技術講習会の内容などを公開するため、市ホームページに加え、新たにTwitterを開設し、新規就農者の方々への情報提供に努めているところであり

ります。

今後におきましても、各試験研究機関やJA等と連携するとともに、最先端技術（ICT）を活用する中でそれぞれの地域に適した農作物の情報収集やその栽培マニュアル等の整備に努め、農

業情報の充実・発信に取り組んでまいります。

## 鳥獣害対策の充実について

野生鳥獣の侵入防止柵の設置につきましては、現在、千代田地区におきまして、県営土地改良事業により農道や水路などの基盤整備と合わせて実施しております。



今後は、事業実施主体である山梨県と連携を図る中で、早期の完成を目指すとともに侵入防止柵の設置完了後におきまして、その効果や課題を検証する中で、各地域に合った有効な被害防止対策について検討してまいります。

## 『新型コロナウイルス感染症拡大による助成制度』

### 持続化給付金

特に大きな影響を受けている事業者を対象として、条件により最大100万円が給付されます。

問 持続化給付金事業

コールセンター

Tel 0120(115)570

### 高収益作物次期作支援交付金

高収益作物の次期作に取り組む農業生産者を支援する交付金です。

問 関東農政局 園芸特産課

Tel 048(740)0434

## 新型コロナウイルス感染症対策のための金融支援

資金が円滑に融通されるよう、利子助成金等の支援を受けられます。

問 農林水産省 金融調整課

Tel 03(3501)3726

### 経営継続補助金

農林漁業者の感染拡大防止対策や販路回復等、経営の継続を図るための補助金です。9月中旬から2次募集の受付が開始されます。

問 全国農業会議所 経営継続補助金事務局

Tel 03(3501)3726

## 家賃支援給付金

地代・家賃（賃料等）の負担を軽減するための給付金です。

問 家賃支援給付金

コールセンター

Tel 0120(653)930

## 甲府市事業継続支援金

国の持続化給付金の対象外となった中小企業・小規模条件を満たした場合に、10万円の支援を受けられます。

問 甲府市 商工課

Tel (237)5695

パワーアシストスーツ・電動せん定ハサミを無料で貸し出しています

農業最先端技術普及事業の一環として、パワーアシストスーツ2台と電動せん定ハサミ5台を導入しました。

これらの機器は農作業の効率化・省力化を目的としたスマート農業の実証・普及のため無料で貸し出しを行っています。

## 爆音機の使用について

鳥獣被害防止のための爆音機ですが、騒音による苦情が寄せられています。

騒音によるトラブル防止のため夜間や早朝は使用しないなどのご協力をお願いします。

問 甲府市就農支援課

Tel (241)5616

## 農地の利用状況調査

9月に、市内の全農地を対象に現地調査を行います。各地域の担当調査員による、農地への立ち入りや聞き取りなどの際には、ご理解とご協力をお願いします。

この調査は農地法に規定されており、毎年実施しています。

## 農地台帳調査

農業委員会では農地の賃借料や証明書の発行に役立てるため、毎年秋に郵送による農地台帳調査を行っています。

います。

農地台帳調査票が送付された方は、現況をご記入のうえ、同封の返信用封筒で指定の期日までに必ず提出してください。

## 農地の管理を適正に

市内には、雑草や雑木が繁茂している農地があり、周囲に迷惑がかかります。除草などの適正な管理をお願いします。

問 甲府市農業委員会

Tel (237)5892

## 編集後記

2020年の前半、突然降って湧いたコロナ禍で日本はもとより、世界の景色が一変してしまい、人や物の動きが完全に止まりました。食料自給率が極端に低い事を考えれば当然不安がよぎりました。これを機会に食料生産の再考を期待します。もしかしたら、農業の時代が到来するかも？

編集委員 渡邊初男

## 松本公太郎さん・菊島建さんがプロフェーマーとして認定されました



平成30年10月に策定した「甲府市農業振興計画」では「『稼ぐ農業』の育成と拡大」を基本方針のひとつの掲げていて、本市農業を牽引する稼ぐ農業者を「プロフェーマー」として認定し、支援・施策を集中させ、育成と拡大を図っていきます。